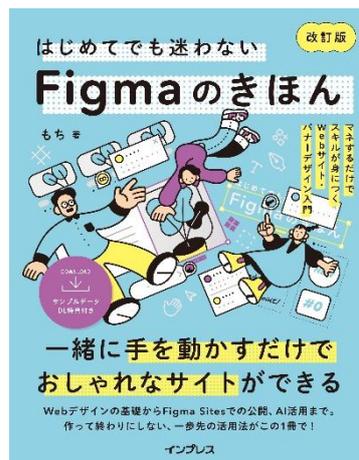


各 位

2026年2月20日
株式会社インプレス

最新機能「Figma Sites」に対応！デザインから Web サイト公開までが 1冊で学べる
『はじめてでも迷わない Figma のきほん 改訂版』を 2月 26日（木）に発売
筆者おすすめのショートカットキー一覧がもらえる、予約・早期購入キャンペーンも実施

インプレスグループで IT 関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、デザインツール「Figma」（フィグマ）の基本操作からバナー作成、Web サイトのデザインと公開までを解説した書籍『はじめてでも迷わない Figma のきほん 改訂版 マネするだけでスキルが身につく Web サイト・バナーデザイン入門』を 2026年2月26日（木）に発売いたします。また、予約・早期購入者を対象に、本書未収録の「Figma のおすすめショートカットキー一覧」（PDF）がもらえるキャンペーンも実施します。



■デザイン作成から「Figma Sites」による公開まで、Web サイト制作の一連の工程が 1冊で完結

Web ブラウザーや Mac/Windows 向けのデスクトップアプリで利用できる「Figma」は、今や Web サイトの制作現場において欠かせない標準的なデザインツールとなりました。さらに 2025 年には、Figma 上で作成したデザインをそのままサイトとして実装・公開できる「Figma Sites」がリリースされ、制作フローが大きく変化しています。

本書はこうした最新の環境に対応するため、2023 年 7 月に発売し「初心者向けの Figma 本」として好評の『はじめてでも迷わない Figma のきほん やさしく学べる Web サイト・バナーデザイン入門』を全面的に改訂、最新版として刊行いたします。今回の改訂では Figma の基本的な操作解説に加え、Figma Sites を活用したサイトの作成から公開までの具体的な手順を新たに収録しました。デザインから公開までの一連の流れを、この一冊で体系的に学べます。

■「作って終わり」にしない。デザインを形にするためのスキルが身につく

本書は、Figmaの基本操作や共同作業、プラグインの利用方法を解説した「基礎編」と、具体的な制作フローを収録した「実践編」の2部構成となっています。実践編ではInstagram用のバナーに加え、ポートフォリオサイト（自分がデザインした作品や実績などを紹介するサイト）を事例として、それらのデザイン方法からFigma Sitesでの実装・公開手順までを詳しく紹介しています。

本書に沿って実際に手を動かすことで、ポートフォリオサイトの完成からWeb上への公開まで、一連の流れをスムーズに理解できます。単なる操作方法の解説に留まらず、効率的にデザインを進めるノウハウも学べるため、これからWebデザイナーを目指す方はもちろん、制作領域を広げたい現役デザイナーの方にも活用いただける内容です。また、作例のFigmaファイルは読者特典として提供しているため、実際のデータ構造を手元で確認しながら学習を進めることが可能です。

著者は、AI系スタートアップ企業のCDOであり、デザインスクールの代表も務める「もち」氏です。制作現場の最前線に立ちつつ、多くの初学者を指導してきた経験を生かし、初心者が迷いやすいポイントを丁寧にフォローした1冊となっています。

■本書は以下のような方におすすめです

- ・これからFigmaを使い始める、もしくは使ってみたいと考えているWebデザイナーの方
- ・過去にFigmaを使ってみたが、よく分からなくて諦めてしまった方
- ・すでにFigmaを活用しており、最新の機能も試してみたい方
- ・Webデザイナーではないが、仕事などでFigmaを使っている方
- ・デザインについて勉強中で、Figmaに興味がある学生の方

■紙面イメージ



基礎編では、Figmaの基本操作を中心に解説。最新のAI機能についても紹介しています。

下層ページの
デザインを作成する

TOPページのデザインが完成したら、各詳細ページを作成します。TOPページで作成したスタイルなどを再利用しながら、効率よくページを設計していきましょう。



作成する下層ページのデザインは、左の画面のようなデザインです。WORKS一覧ページと、WORKS詳細ページの2種類の下層ページを作成します。

WORKS一覧ページを作成する

ここでは、WORKS一覧ページのデザインを作成します。まずデスクトップサイズのフレームを用意し、背景色をbeigeに設定してください。次に、TOPページで作ったヘッダー、WORKSセクション、CONTACTセクション、フッターを複製し、デスクトップのフレーム内に配置します。



配置が完了したら、最外層のデスクトップフレームにオートレイアウトを適用します。高さは【コンテンツを内包】に設定し、コンテンツ量に応じて自動的に変化するようにしましょう。【オブジェクトの上下の間隔】は0pxに設定します。



次に、WORKS一覧に表示するカードを3つ追加し、合計9枚にします。あわせて、ボタンの文言を「Back to Home」に変更してください。

カードの追加が完了したら、親フレームの名前を「WORKS一覧」に変更します。以上で、WORKS一覧ページのデザインは完成です。TOPページで作成したパーツを再利用することで、効率よくページを作成できました。

WORKS詳細ページを作成する

WORKS一覧ページに続いて、WORKS詳細ページのデザインを作成します。

メインビジュアルセクションを作成する

新しくデスクトップサイズのフレームを用意し、背景色をbeigeに設定します。次に長方形ツールを選択し、幅をフレームいっぱい(1440px)、高さを600pxにした長方形を作成し、フレームの中央に配置します。配置できたら、外側のフレームを選択してオートレイアウトを適用します。高さは【コンテンツを内包】に設定し、【垂直パディング】に40pxを設定してください。あわせて、長方形のシェイプには本書の特典として提供している画像ファイルの中から、以下の画面と同じ画像を入れておきましょう。

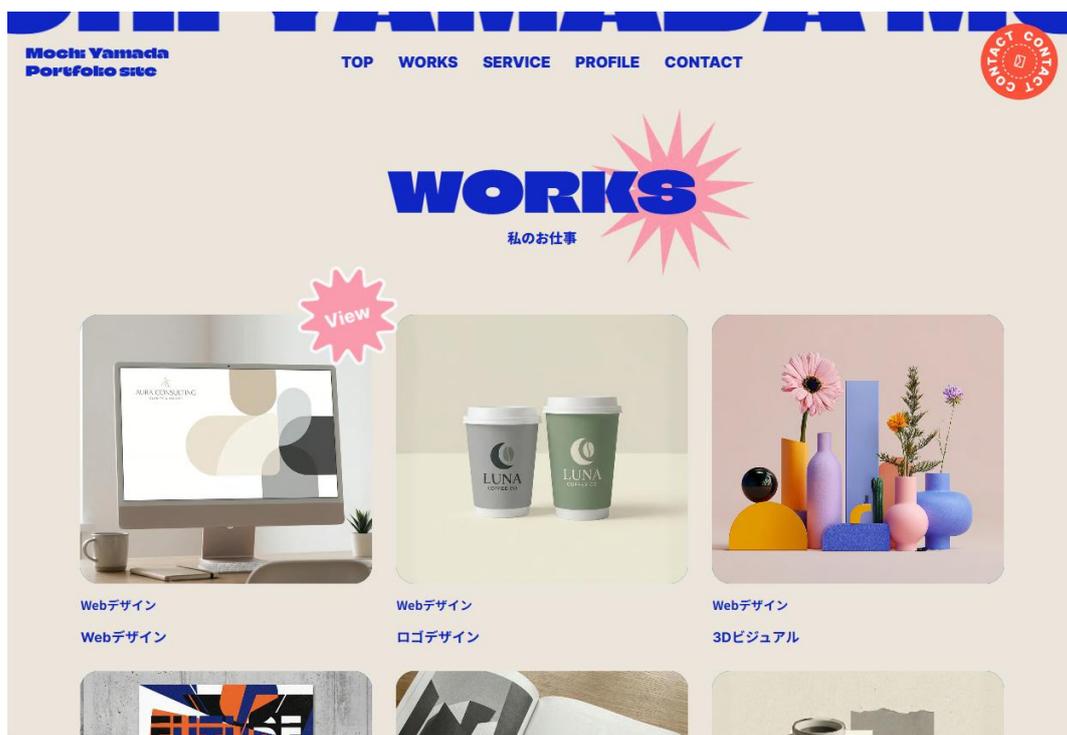


実践編で解説しているポートフォリオサイトは、TOPページと下層ページの構成です。各ページのデザインを複数のセクションに分けて解説しています。

■本書に登場する作例



Instagram用のバナー。ワイヤーフレームの作成から、Figmaのモバイルアプリを使って実際にスマートフォンで確認する作業まで紹介しています。



ポートフォリオサイト。Figma Sites で公開まで行うには有料プランが必要ですが、デザインの作成は無料プランでも可能です。

■予約・早期購入でショートカットキー一覧を収録したPDFをもれなくプレゼント

本書の発売を記念して、予約・早期購入キャンペーンを実施いたします。Amazonや楽天ブックスなどのオンライン書店、またはお近くの書店にて本書をご予約、もしくはご購入のうえ、下記の特設ページからお申し込みいただいた方に、もれなく本書未収録の「Figmaのおすすめショートカットキー一覧」(PDF)をプレゼントいたします。

<予約・早期購入キャンペーン特設ページ>

https://book.impress.co.jp/readers_entry/9784295023999yoyaku.html

※対象期間：2026年2月20日(金)～3月13日(金)

■本書の構成

<基礎編>

CHAPTER 1：Figma の概要を理解する

CHAPTER 2：Figma の基本操作を学ぶ

CHAPTER 3：Figma で共同作業を行う

CHAPTER 4：外部リソースを活用する

<実践編>

CHAPTER 5：バナーのデザインを作る

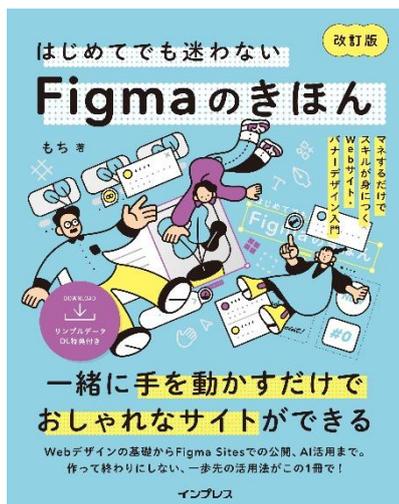
CHAPTER 6：サイトのデザインを作る

CHAPTER 7：サイトの構成を実装する

CHAPTER 8：サイトを Web に公開する

CHAPTER 9：制作に役立つ機能を知る

■書誌情報



書名：はじめてでも迷わない Figma のきほん 改訂版 マネするだけでスキルが身につく Web サイト・バナーデザイン入門

著者：もち

発売日：2026年2月26日（木）

ページ数：288ページ

サイズ：B5 変形判

定価：2,860円（本体2,600円＋税10%）

電子版価格：2,860円（本体2,600円＋税10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-02399-9

◇Amazonの書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/429502399X/>

◇インプレスの書籍情報ページ：

<https://book.impress.co.jp/books/1125101108>

◇書影（高解像度）ダウンロード：

<https://dekiru.net/press/502399.jpg>

■著者プロフィール

もち

株式会社 xenodata lab. CDO

株式会社 Fluxion 代表取締役

NOT DESIGN SCHOOL 代表

株式会社 xenodata lab.で CDO として、プロダクトデザインからブランド、コミュニケーションまで全クリエイティブを統括。IT 業界でのデザイナー歴は 10 年以上にわたり、近年はデザインシステムや AI を取り入れながら、組織の制作プロセスのアップデートに取り組んでいる。

個人では株式会社 Fluxion を立ち上げ、Web 制作・ブランド支援・デザイン教育を展開。その他、Studio Experts としての制作や、Studio Ambassador 東京都としてのコミュニティ活動、Figma 書籍の執筆、ウェビナー・イベント登壇を通じて知見を発信している。また、経験者向けのオンラインデザインスクール「NOT DESIGN SCHOOL」の代表も務める。

ポートフォリオサイト：<https://makikosakamoto.design/>

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL : <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。